

12 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

⚠ 警告 部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本) 千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 04-7150-5991





技術サービス(西日本) 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
液晶ディスプレイに表示が出ない	プリンターカバーが開いていませんか	プリンターカバーを閉じてください
調整を適切に行っているのにきれいに印字されない	活字受けゴム、ガラステープが傷んでいませんか	活字受けゴム、ガラステープの交換をしてください
「センサー」モードで動かない	センサー感知部に汚れ、ゴミが付着していませんか	きれいな布で汚れ、ゴミを拭きとってください
	太陽光・白熱灯によりセンサーが ON 状態になっていませんか	「6 使用上の注意 >> 周囲の環境について」の記載内容をお読みいただきセンサーが正しく機能する作業環境を確保してください
	包材を浮かせて挿入していませんか	本体ベースの表面に沿わせて、包材をできるだけ浮かさずに挿入してください
印字後、プリントテープがズレていく	活字の高さ調整が合っていないためプリントテープがズレていませんか	「11 活字高さの調整」をお読みいただき活字の高さ調整を行ってください
プリントテープが最後まで巻き取れない	各印字列数の設定可能範囲以上の数値で印字をしていませんか	「8-8 コントロールユニットで設定」をお読みください
印字部分のプリントテープがたるむ	設定温度が高いため、包材にプリントテープが引っ付いてませんか	「8-8-2-1 印字温度の設定」をお読みください
印字できない、カセットホルダー部の温度が上がらない	—————	※お買い上げ販売店または弊社までご連絡ください

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または、弊社までご相談ください。

13 液晶ディスプレイのエラー表示について

この表示が出たら	エラー内容	対処方法
	→プリントテープ切れ、またはプリントテープがセンサーを通過していない時 →プリントテープにキズが入っている時	▼ 「10-1 プリントテープの交換」をご覧ください交換または、取り付け直しをしてください
	→活字ホルダーが降りない時 →下部位置のセンサーが感知しない時	▼ お買い上げ販売店または弊社までご連絡ください
	→活字ホルダーが上がらない時 →上部位置のセンサーが感知しない時	
	→ヒーターが断線した時 →サーミスターが断線した時	

※ 活字ホルダー部分の温度が上がっている状態で活字ホルダーセットごと交換すると温度が下がり「4」の表示が出る場合があります。その際には一度電源を切り、再度電源を入れ直してください。